

高南地区

12月10日(火) 

まちづくり協議会
地域福祉推進委員会



南部包括
支援センター



◆一人暮らし高齢者の集い◆

◆買い物支援◆

12月10日(火)一人暮らし高齢者の集い&買い物支援を開催しました。当日は上着がいらないうらいの暖かい日となり、社会福祉協議会のマイクロバスに17人が乗り込み、会話が弾み、和気藹々と楽しいひと時を過ごしました。



1ヶ所目の見学先は「**航空自衛隊浜松広報館 エアパーク**」。様々な形の戦闘機や飛行機が多数展示されており、20年前まで使われていた飛行機の操縦席への着座もできました。

初めて見学をされた方も多く、友達に浜松基地に勤務されていた方がいるから、お土産を送るの！と嬉しそうに話されている方がいたり、孫のプレゼントに飛行機を買ったよ！と大事そうに飛行機を抱えている方もいました。



最近、定期バスからデマンドタクシーへの移行や免許証の返納等により買い物へ行くことが大変になっているとの声を多く耳にするようになってきました。そこで、高南地区まちづくり協議会と地域福祉推進委員会と袋井南部地域包括支援センターが協働し、一人暮らし高齢者の集い&買い物支援を実施しました。参加された方からは、また参加したい！ぜひ継続して実施してほしい！との嬉しいお声もたくさんいただきました。

2ヶ所目の見学先は「**うなぎパイファクトリー**」。うなぎパイの製造工程で、生地の状態からどんどん膨らみ、うなぎパイの形になっていく姿を眺めていました。甘い香りが漂い、たくさんのうなぎパイを見たら購買意欲を掻き立てられ、手ぶらで見学に出掛けたはずが、皆さん帰りには両手いっぱいとうなぎパイを抱え、バスに乗り込んできました。



お昼は、舞阪にある「**和食かなざわ**」さんへ。海鮮釜飯をいただきましたが、普段はお茶碗の半分くらいしかご飯を食べていない方もお代わりをして完食されていました。外食する嬉しさとみんなで食べるおいしさで何倍も楽しいお食事になりました。お店のご厚意でデザートをいただき、おいしくいただきました。(特に女性は大喜び♡)



午後は「買い物支援」。今回は、袋井市の隣町の「**アピタ磐田店**」でお買い物してきました。普段のお買い物はマックスバリュ！という方が多い中、普段とは違うお店でお買い物を楽しまれたようでした。素敵なお洋服を購入された方や食料品のお買い物をされた方もいらっしゃいました。お友達とおしゃべりしながらのお買い物が楽しかったようです。

